



平成 26 年 8 月 26 日

関係各位

第 3 回マイケル・ノーベル・エネルギー技術シンポジウム開催の件

～アジアの再生可能エネルギー利用を考える～ ーアジア・エネルギー・ネットワークについての産学官の国際交流ー

主催 NPO 未来アジア技術フォーラム

共催 未来技術研究会

インド太陽エネルギー協会

筑波大学パワーエレクトロニクス未来技術研究会

日本経済大学大学院価値創造型企業支援研究所

みらい創造総合研究所

今後の日本、世界が必要とするエネルギー確保をどのようにしていくか、その将来の方向性について、大きな議論を呼んでいます。この度、将来のエネルギー技術開発に取り組む、未来アジア技術フォーラムと未来技術研究会等の共催で、マイケル・ノーベル博士のもとに、「アジアの再生可能エネルギー利用を考えるーサンベルトを中心とするアジア・エネルギー・ネットワーク (AEN) ー」をテーマとした構想や課題を討議する国際シンポジウムを開催いたします。この国際シンポジウムは 2013 年 2 月に第 1 回を開催し、今回は第 3 回目のシンポジウムになります。

本シンポジウムは、アジアでの再生可能エネルギーの利用と電気自動車等との連携について討議を進め、サンベルトを中心とするアジア・エネルギー・ネットワークを日本の大学、ベンチャー企業や、産業界にどう位置づけていくか、今後の課題と展望について考えるために開催されますので、ご興味ご関心のある方々の参加を広く募ります。

【記】

日 時： 2014 年 10 月 1 日 (水) 12:30～17:20 (開場:12:00) 18:00～19:30 (交流会)

会 場： 渋谷・日本経済大学・大学院棟 1 階 246 ホール大会議室

(渋谷駅より徒歩 3 分、246 道路付近) <http://shibuya.jue.ac.jp/access/index.html>

【プログラム・講師案】

12:30～12:35 ご挨拶

12:35～12:50 マイケル・ノーベル博士のメッセージ (ジャマイカより中継)

「第 3 回国際シンポジウムに向けて」

創価大学客員教授 元東京工業大学 客員教授 マイケル・ノーベル博士

12:50～13:00 今回の国際シンポジウムへの期待 (ネット会議) (進行: 国友享二)

ノーベル博士、クマール副会長、モリナス教授の意見交換

13:00～13:15 アジア・エネルギー・ネットワーク (AEN) の提案

TeFFA 専務理事 平井 利弘

- 13:15～13:45 インドの新産業政策と新・再生可能エネルギー
インド太陽エネルギー協会 副会長 R.クマール カウラ氏
- 13:45～14:15 北欧の先進的再生可能エネルギーへの取り組み
ノルウエイ科学技術大学 教授 マルタ・モリナス氏
- 14:15～14:45 EVを利用したスマートビル・コミュニティ
明電舎 システム事業企画部 専任部長 北村 清之氏
- 14:45～15:15 市場拡大に関するEVの課題とEV用バッテリー冷却に関する一考察
神奈川工科大学 教授 平野 宏和氏
- 15:15～15:40 休憩
- 15:40～16:15 都市用コミュニティEVへの取り組みと要素技術
東京アールアンドデー 代表取締役社長 小野 昌朗氏
- 16:10～16:40 スマートシティFSにおける横浜市の成果
横浜市 温暖化対策統括本部理事 信時 正人氏
- 16:40～17:10 再生可能エネルギー利用に向けたLiイオンキャパシタの応用
JMエナジー 研究開発部長 工学博士 丸茂 千郷氏
- 17:10～17:20 まとめ
今後の活動について
デジタルプロセス(株) 加藤 廣
-

【参加費】

シンポジウム 一般 2000円 学生 1000円 (TeFFA 会員は無料)
交流会 3000円

【申込方法】

氏名、所属、連絡先（郵便番号・住所・電話番号・E-mail アドレス）、懇親会参加の有無を明記の上、「マイケル・ノーベル・シンポジウム申し込み」と題記し、下記 E-mail アドレスまでお申し込みください。受付の可否を担当よりメールにて返信致します。

マイケル・ノーベル・シンポジウム事務局（担当：加藤、内藤、平井、国友）

参加申し込み先 E-mail: teffareg@ybb.ne.jp

申し込み締め切り 9月29日(月)

【お詫び】

マイケル・ノーベル博士にジャマイカよりビデオ会議にてシンポジウムに参加いただく関係で、開始時刻が12:30となることをご容赦ください。